



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成29年8月10日

上場会社名 そーせいグループ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4565 URL <http://www.sosei.com/>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長(兼取締役)CEO (氏名)ピーター・ペインズ  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部 (氏名)伴瀬 晴美 TEL 03-5210-3290  
 マネージャー  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日-  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,784	△81.5	731	△94.4	349	△97.4	339	△96.9	339	△97.0	1,481	△74.9
29年3月期第1四半期	15,082	-	12,955	-	13,515	-	11,097	-	11,150	-	5,912	331.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	20.09	20.03
29年3月期第1四半期	661.09	657.72

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	53,854	30,421	30,417	56.5
29年3月期	48,087	28,845	28,841	60.0

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
30年3月期	-				
30年3月期(予想)		0.00	-	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

当社グループにおける現在の売上収益は提携契約によるマイルストーン収益の構成がなお一層高くなっています。これらのマイルストーンは、提携先の開発戦略及び開発スケジュールによるため、当社グループがマイルストーンを受領する時期を予想することは困難であり、各会計年度ごとの売上収益額に大きな変動が生じる可能性があります。平成29年3月期に受領したAllergan社との大型契約に基づく契約一時金は例外的な金額であったため、平成30年3月期においては売上収益の大幅減を見込んでいます。

短期及び中期においては、自社独自のパイプラインの拡大並びに研究機能の拡張に伴い、我々の成長戦略の一環である研究開発への投資は増額を見込んでいます。また、自社独自のパイプラインを臨床段階へと進めるべく、トランスレーショナル医療並びに臨床開発機能双方の能力及び可能性を拡大させていく予定です。

当社ビジネスは多様性に富み、同時にグローバルな性質を持っているため、当社グループは財務諸表上の報告通貨とは異なる通貨の為替変動の影響を受けることとなります。我々の業界における契約は一般的に米ドルを基本としているため、現在の収益の大部分は米ドルになります。さらに、研究開発の拠点が英国であることを考慮する

と、英ポンドの為替変動の影響を大きく受けます。為替取引への対策について検討はしているものの、財務諸表上は英ポンド及び米ドルの変動による影響を受けることになり、業績も影響を受ける可能性があります。

上記のことから、平成30年3月期においては、平成29年3月期の規模の売上収益を再び計上できると見込んではおらず、さらに開発の進捗を期待している自社独自のパイプラインの開発、研究開発機能の拡大に向けた投資額が増加する見込みです。平成30年3月期の連結業績は黒字の見込みであるものの、マイルストーン受領のタイミングは性質的に不確実性を持つものであり、当グループは自社独自のパイプラインを進捗させるための継続した投資を必要としており、且つ当グループの業績は為替変動の影響を受ける可能性があるため、この見込みは確約できるものではありません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	16,925,384株	29年3月期	16,916,184株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	一株	29年3月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	16,919,703株	29年3月期1Q	16,866,325株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。